



卓上ペレタイザー CONERI CN-3035A

販売価格 598,000 円（税込）

「CONERI（コネリ）」は、プラスチック製品の原料となる樹脂ペレットを、机の上で手軽につくれる機械（ペレタイザー）です。本来は別々の大型装置で行う「混練・押出・造粒」の工程を、コンパクトサイズの1台に集約しました。ペレットの調色やこれまでにない材料の配合などをその場で試しながら、スピーディに新しい“素材”を生み出すことができます。

株式会社オリジナルマインドはこれまで、卓上射出成形機「INARI」シリーズで、卓上で気軽にアイデアをカタチへと変えられる環境を届けてきました。そして今回、「CONERI」によってカタチを紡ぐ“素材”を自らの手で作りだす自由へと領域を広げます。「CONERI」で素材をつくり、「INARI」でカタチをつくる。卓上に揃うこの両輪が、誰も追いつけないスピードで無数のアイデアを実現し、ものづくりの可能性を大きく広げていきます。

対応材料	PP、PS、PE、ABS、PMMA、PBT、PC、POM、その他フィラー配合材など
------	---

加熱温度上限	350℃
--------	------

最大生産速度	1時間当たり 500g（PSの場合）
--------	--------------------

スクリュー	回転モーターの出力：60W 最大回転数：35rpm
-------	--------------------------------

電源	AC100V 50Hz / 60Hz
----	--------------------

消費電力	最大 800W
------	---------

外形寸法	扉閉時	W：250mm	D：430mm	H：550mm
	扉展開時	W：512mm	D：635mm	H：550mm

重量	20kg
----	------

卓上ペレタイザー「CONERI」の用途事例集

事例1 ペレットの調色



色付きのペレットは一般的に、顔料とペレットを大型の混練機で混ぜることで行われています。しかし、この方法では色合いの調整のために大量のペレットが生産されてしまい、少量の材料で十分な試作シーンでは不向きです。

卓上ペレタイザー「CONERI」なら、卓上でわずか100gからペレットの調色が行えます。この事例では、白と赤の顔料の比率を少しずつ変え、様々な色合いのペレットを作成しました。少量かつ短時間で柔軟な調色ができるため、こだわりの色を引き出すことができます。

事例2 配合材の混合



▲ 左の試験管：ヒノキ粉 右の試験管：PEペレット

近年、廃プラスチックが環境に及ぼす悪影響の認知が高まるにつれ、より環境に優しいバイオプラスチックの利用が広がっています。こうした新材料の開発現場では、前例のない素材をプラスチックに混ぜる必要がありますが、設備の故障リスクを伴うことから、気軽な試作ができません。このような背景をもとに、「CONERI」を使って、PEに木粉を15%混合したペレットをつくりました。作成したペレットは、卓上射出成形機「INARI」を使ってダンベル試験片にすることで、材料の特性評価までスムーズに行えます。

事例3 プラスチック製品のリサイクル

プラスチック製品の破碎



ペレット化



「INARI」で成形



細かく砕いたプラスチックを「CONERI」に投入すれば、新たなペレットとして再生することができます。この事例では、使い捨てのプラスチックフォークを破碎し、バージン材と混ぜ合わせて、ペレット化しました。さらに、「INARI」を使えば、新しいフォークの成形まで可能です。「CONERI」は、廃プラスチックのリサイクルはもちろん、貴重な材料の再利用や、3Dプリンターから発生するサポート材の再利用などにもお使いいただけます。